

## 2層構造のメリット

KH-60R(混綿品)と比較し、KH-60RD(2層品)の発熱温度は約1.5倍

rPET層と機能層の2層にすることで、肌側で集中して発熱させることが可能

構造		2層品 レーヨン層 + rPET層	混綿品 レーヨン+ rPET
品名		KH-60RD	KH-60R
目付	g/m <sup>2</sup>	62.5	64.2
保温性	clo	1.1	1.0
光吸収発熱温度差 (ブランクとの温度差)	℃	9.2	5.9

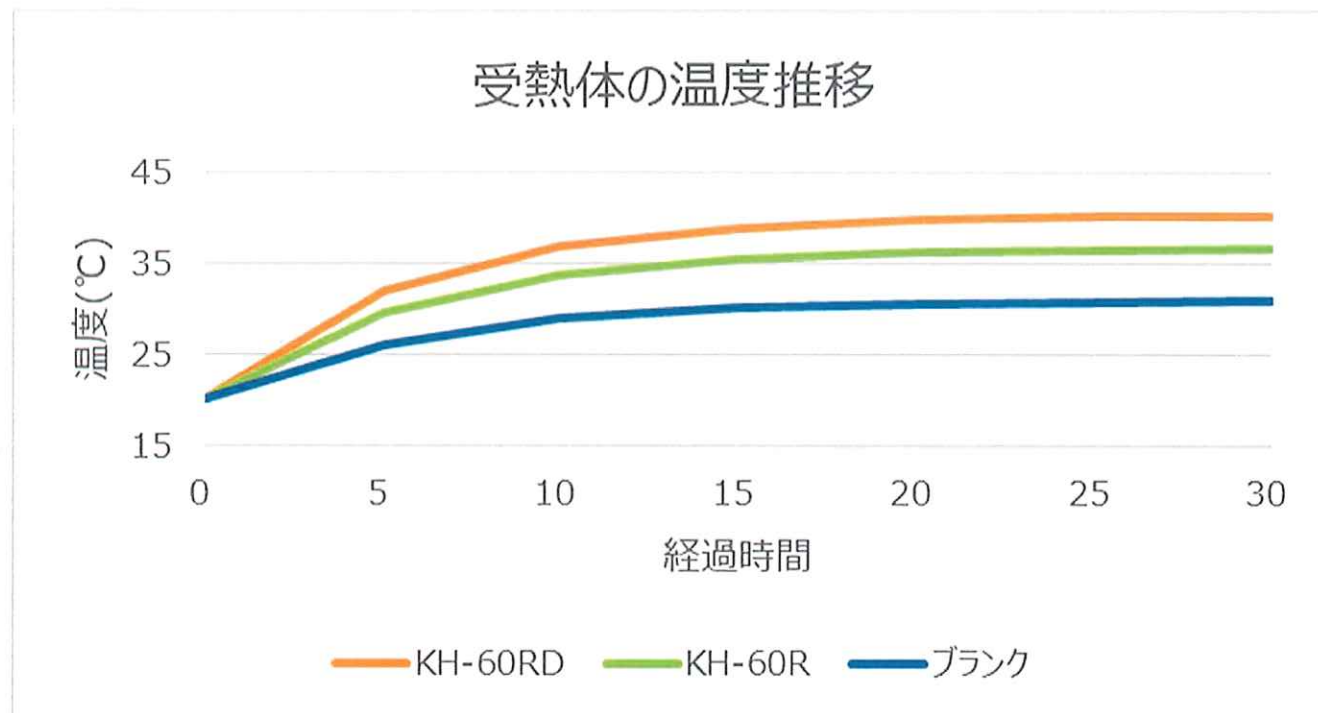
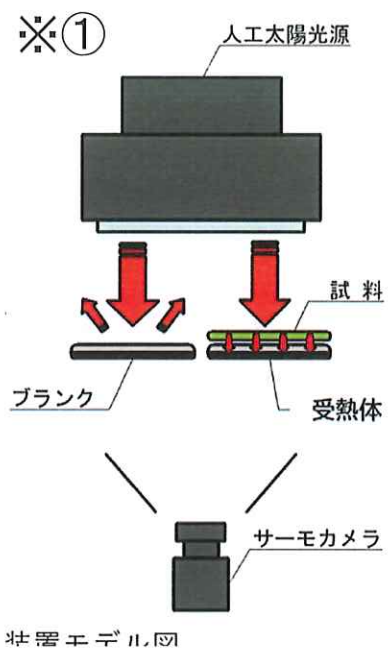
※上記は測定値であり保証値ではございません。

※光吸収発熱性はJIS L1926準用(第三機関にて)。

## 2層構造のメリット

◆同一のレーヨン重量で2層品と混綿品を比較。

※レーヨン層を肌側(サーモカメラ側)に設置



※①出典：光吸収発熱性(蓄熱性)試験(JIS L 1926など) | 一般財団法人カケンテストセンター ([kaken.or.jp](http://kaken.or.jp))

## 製品ラインナップ

品名 \ 項目	KH-45RD	KH-60RD
規格	145cm巾×50m巻	145cm巾×50m巻
目付	45g/m <sup>2</sup>	60g/m <sup>2</sup>
繊維組成	レーヨン100%(発熱層)	レーヨン100%(発熱層)
	rPET100%	rPET100%
リサイクル比率 (繊維重量比)	60%	70%
特徴	2層品、光吸収発熱、エコフレンドリー	
用途	レディース、メンズ、スポーツetc	
特記	レーヨン層を肌側にすることで、発熱温度が高くなります	